

令和2年度 広島市の学校におけるいじめ防止対策及び働き方改革推進フォーラム

「いじめ防止対策及び働き方改革の推進モデル校」実践発表



広島市立五日市中学校

学級数 29学級

生徒数 878名

(令和2年5月1日現在)

モデル校として2年間の流れ

1年次 意識改革

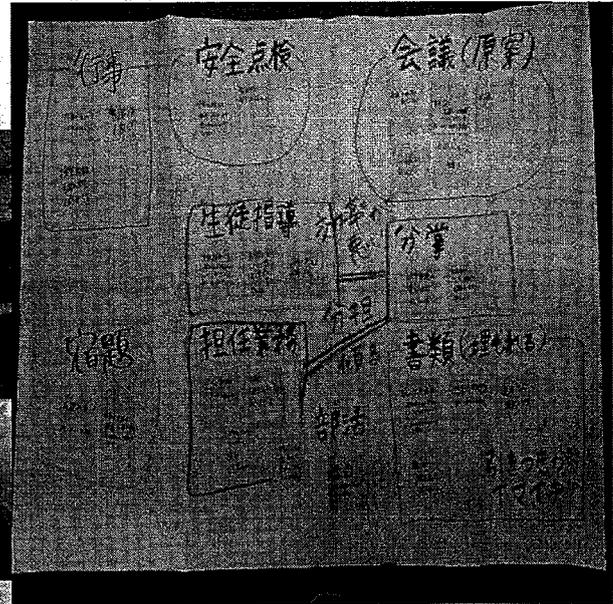
- 1 ミニ研修による自身の働き方に対する意識向上
- 2 負担になっている業務の見直し

2年次 取組の継続発展

- 3 スクールサポートスタッフや部活動指導員の有効活用
- 4 定時退校日・会議のペーパーレス化・学校マニュアル作成等
- 5 採点システムの活用
- 6 安心して生活できる学校づくり

1年次 意識改革

1 ミニ研修による自身の働き方に対する意識向上



2 負担になっている業務の見直し

①部活動

放課後の練習に土日の試合
技術指導ができないことも精
神的に負担

②会議の時間

かかりすぎ。放課後16時からの会
議では勤務時間内に終わるはず
ない

③こまごまとした仕事

安全点検・電話対応・教室整備・校区
内の見守り活動

④多くのプリント類印刷するにも
配付するにも大規模校だと大人数。時
間がかかる。

⑤生徒指導

生徒への指導だけでなく情報や方針共
有のための会議や保護者連絡に時間か
かる。



①部活動



- 放課後の練習、土・日の試合など時間を取られる。
- 技術指導ができないことが精神的に負担。

平日1日・休日1日の部活動休養日の徹底
部活動指導員の導入

②会議の時間



- 会議の時間がかかりすぎる。放課後16時からの会議では勤務時間内に終わるはずない。
- 進路にかかわる会議・生徒指導にかかわる会議、生徒数が多いと抱える件数も多い。それだけ時間もかかる。

会議のルールをつくる
部会・学年会・職員会議の日は5時間授業にする
職員会議ではプリントに書いてあることは読まない

③こまごまとした仕事



- 安全点検・校区内の見守り活動(祭り・夜市・長期休業中)
- 電話対応 朝の欠席・遅刻連絡 地域からの電話
- 教室整備 日々の清掃・メンテナンス 年度末の教室内清掃 エアコン・物品の点検準備

可能なところから廃止したり簡素化の工夫をしたりする

安全点検の押印の簡素化

留守番電話の設定

見守り活動の簡略化

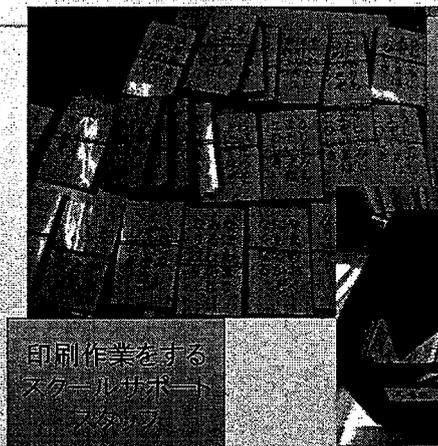
④多くのプリント類



- 印刷するにも配付するにも大規模校だと大人数で時間がかかる。
- プrintの整理がついてなく、必要な時に探すのに時間がかかる。

スクールサポートスタッフの活用
職員会議のペーパーレス化
コンピュータ・サーバー内のルールの確立
職員室の大掃除

スクールサポートスタッフに 印刷業務を依頼



スクールサポートスタッフに作成を依頼した
百人一首の教材

印刷作業をする
スクールサポート
スタッフ



⑤ 生徒指導



- 急な生徒指導によってしようと思っていた仕事が後回しになり、生徒指導が一段落した後残ってすることになる。
- 学年の人数が多い分、生徒指導も多くなる。
- 丁寧な指導を心がければ、その分時間がかかる。
- 方向性が見えなかったり、教職員のベクトルがそろわなかったりすると疲労感がつくる。

予防的な生徒指導で教職員のベクトルを合わせる
教職員全員による教育相談 学級力アンケートの実施

〈昨年度の成果〉

目標である「意識改革」はある程度達成

年度当初と比較して、あなた自身の働き方改革についての意識は高まりましたか。

肯定的評価 82%

スクールサポートスタッフ・留守番電話・部活動指導員の活用・学校閉庁日の設定は有効であることがわかった

スクールサポートスタッフの活用により長時間労働が解消(緩和) 肯定的評価 71%

留守番電話の設置により長時間労働が解消(緩和) 肯定的評価 76%

学校閉庁日の拡大により休暇取得できた 肯定的評価 72%

〈今年度への課題〉

勤務時間外在校等時間の削減



そのために

- ③ スクールサポートスタッフや部活動指導員の有効活用
- ④ 定時退校日・会議のペーパーレス化・学校マニュアル作成等
- ⑤ 採点システムの活用

〈もう一つの課題〉

生徒指導上の問題が起こると

時間外勤務が増える

未然防止・早期発見・早期解決が鍵

安心して生活できる学校づくり

2年次 取組の継続発展

- ③ スクールサポートスタッフや部活動指導員の有効活用
- ④ 定時退校日・会議のペーパーレス化・学校マニュアル作成等
- ⑤ 採点システムの活用
- ⑥ 安心して生活できる学校づくり